

平成20年5月29日

国際ロータリー第2640地区
世界社会奉仕委員会御中

和歌山東ロータリークラブ
会長 寺下 浩彰
担当者 瀧川 嘉彦

2007～2008年度 活動報告書

世界社会奉仕（WCS）

みだしの件につき、当クラブで実施したWCS（世界社会奉仕）活動について、下記の通り報告致します。

1）活動内容

実施国 カンボジア王国
対象団体名 スナーダイクマエ孤児院（児童30名）
メアストミー、博子経営（和歌山県出身）
プロジェクト名 孤児院児童の「識字教育の向上」及び教材、設備の補修
WCS実施内容 高校卒業後の自立を目指して、日本語・英語の教育実施の応援
日本語・英語教育の為に教材、パソコン等の費用援助
カンボジアの日本語コンテストに出場への応援（多くの入賞者輩出）
孤児院設備・老朽化の補修等の援助

2）活動結果

2000年度より当クラブで継続して孤児院の支援活動を行ってきた成果として毎年カンボジアで開かれる日本語コンテストで多くの入賞者を出しています。そして今年の日本語コンテストでは念願の優勝者を輩出することができました。同時に開催された川柳コンテストでも孤児院の子供が1位に輝きました。また日本語能力試験には孤児院から3名の男子が2級の試験を受験し1名が合格しました。合格したのは高校2年生の男子ですが高校生での2級合格はかなりまれなようです。これも継続して支援させていただいた成果と考えております。

WCS内訳

東RC支援金 ￥200,000

WCS（地区） ￥200,000

他クラブ（堺西RC） ￥153,000（地区WCS込み）

合計 ￥553,000 をスナーダイクマエ孤児院管理者のメアス博子氏にお渡ししました。

孤児院の会計に関しては適切に行われていることを申し添えます。

ご支援をいただきました関係の皆様には心より感謝申し上げます。